貸借対照表

2020年 3月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	千円		千円
【流動資産】	65,371	【流動負債】	54,990
現金預金	22,238	未払金	38,719
未収入金	43,123	未払消費税	7,437
仮払金	9	預り金	388
		賞与引当金	8,410
		未払法人税等	35
【固定資産】	20,224	【固定負債】	45,222
(有形固定資産)	827	退職給付引当金	37,142
什器備品	787	役員退職慰労引当金	8,080
一括償却資産	40		
(無形固定資産)	1,456	負債合計	100,213
電話加入権	77	純資産の部	
ソフトウェア	1,379	科目	金額
(投資その他の資産)	17,940		千円
長期前払費用	339	【株主資本】	△14,617
繰延税金資産	17,601	資本金	5,000
		利益剰余金	△19,617
		その他利益剰余金	△19,617
		繰越利益剰余金	△19,617
		(当期純損益)	(△11,084)
		純資産合計	△14,617
資産合計	85,596	負債・純資産合計	85,596

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

ヤマサ総合サービス株式会社

2019年4月1日から

2020年3月31日まで

1. 重要な会計方針にかかる事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却は、定率法によっている。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用している。

無形固定資産の減価償却は、定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

①賞与引当金は、従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上している。

②退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上している。

③役員退職慰労引当金は、役員に対して支給する退職慰労金の支出に備えるため、当期末における支給見込額を計上している。

(3) その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 4,005千円

3. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因

退職給付引当金、賞与引当金、役員退職慰労引当金

4. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 Δ 29,234円29銭

1株当たり当期純損失 22,169円83銭

5. その他の注記

記載金額は千円未満を切り捨てて表示している。